

次のように定められた数列 $\{a_n\}$ を考える.

$$a_1 = 10, \quad a_{n+1} = 10\sqrt{a_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

(1) $b_n = \log_{10} a_n$ とおくと、 b_{n+1} を b_n の式で表すと $b_{n+1} = \boxed{\text{キ}}$ である.

(2) 数列 $\{a_n\}$ の一般項は $\boxed{\text{ク}}$ である.

(3) $a_n \geq 60$ となる最小の自然数 n は $\boxed{\text{ケ}}$ である.

ただし, $\log_{10} 2 = 0.3010$, $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする.

(25 青山学院大 社会情報 B 3)

【答】	キ	ク	ケ
	$1 + \frac{1}{2}b_n$	$10^{2-2^{1-n}}$	4

【解答】

$$a_1 = 10, \quad a_{n+1} = 10\sqrt{a_n} \quad (n \geq 1) \quad \dots\dots (*)$$

(1) (*) で定められた数列 $\{a_n\}$ は、数学的帰納法によりすべての自然数 n に対して $a_n > 0$ であることがわかる. 辺々の常用対数をとると

$$\log_{10} a_{n+1} = \log_{10} (10\sqrt{a_n})$$

$$\log_{10} a_{n+1} = 1 + \frac{1}{2} \log_{10} a_n$$

であり, $b_n = \log_{10} a_n$ とおくと

$$b_{n+1} = 1 + \frac{1}{2}b_n \quad \dots\dots (\text{答})$$

が得られる.

(2) (1) の漸化式は

$$b_{n+1} - 2 = \frac{1}{2}(b_n - 2)$$

と変形される. 数列 $\{b_n - 2\}$ は初項 $b_1 - 2 = \log_{10} a_1 - 2 = \log_{10} 10 - 2 = -1$, 公比 $\frac{1}{2}$ の等比数列であるから

$$b_n - 2 = (-1) \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1}$$

$$b_n = 2 - 2^{1-n}$$

であり, 数列 $\{a_n\}$ の一般項は

$$\log_{10} a_n = 2 - 2^{1-n}$$

$$\therefore a_n = 10^{2-2^{1-n}} \quad \dots\dots (\text{答})$$

である.

(3) $a_n \geq 60$ となる最小の自然数 n は

$$10^{2-2^{1-n}} \geq 60$$

を満たす最小の自然数である. これは

$$2 - 2^{1-n} \geq \log_{10} 60$$

$$\frac{1}{2^{n-1}} \leq 2 - \log_{10} 60$$

$$2^{n-1} \geq \frac{1}{2 - \log_{10} 60} \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

と変形される．ここで

$$\begin{aligned} 2 - \log_{10} 60 &= 2 - (1 + \log_{10} 2 + \log_{10} 3) = 2 - (1 + 0.3010 + 0.4771) \\ &= 2 - 1.7781 \\ &= 0.2219 \end{aligned}$$

$$\therefore 0.2 < 2 - \log_{10} 60 < 0.25$$

$$\frac{1}{5} < 2 - \log_{10} 60 < \frac{1}{4}$$

$$5 > \frac{1}{2 - \log_{10} 60} > 4$$

$2^2 = 4$, $2^3 = 8$ より, ① を満たす最小の自然数 n は

$$n - 1 = 3 \quad \therefore \quad n = 4 \quad \dots\dots (\text{答})$$

である．